

りました。思ひ返へせば案外短かゝつた一ケ年でした。今までは之云ふ歩むべき目標も無く唯周囲の變化に心奪はれてゐる者が時の流れに押流されて今日に至つた云ふ様な有様。

此の状態を何時迄も續けて行くならば夫れは死んだ保育士として何等價値無き物に終るかも知れませんが来るべき春を迎へんことを心の準備もなり自分の歩むべき道を開いて行く一つの燈きもなればこの一ケ年も決して無駄ではなかつたでせう。就任當時に、淺薄な考へで以て否定してゐた保育方法が、今では肯定へこ進み得たのも、又一ケ年の經驗の賜です。即ちこの幼稚園には此の場所と環境に適した保育方法があるのであつて、廣い意味に於いて、決して何れが良くて何れが舊い主義だなんて云ふことは云ひ得ないと思ひます。幼児をより良きものに育て上げ様とする目的は



皆一つです。只各々が持つてゐる高き理想を實現する爲には廣汎な智識と聰明な判斷によつて常に新しい眼で自分を見直して行かなくてはなりませんまい。私の最も痛感致して居りますのは、先づ何よりも現在の小學校殊に低學年の改制の必要であります。幼稚園は切るに切れない密接な關係のある小學校が目覺めて幼稚園に接觸して來てこそ始めて幼児教育改良の道も開け得るのだと思ひます。然し夫れは今の私にはきうするこも出来ない問題としまして、もつこ手近かな所に幾らでも自分の力を試みるべき仕事を見出し得るでせう。慌しい學期末の後には既に希望多き春が待ち受けて居ります。今に櫻の花が咲き始め野や山が生歡びを擧げる四月もなりますれば幼稚園でも又多勢の可愛く、新入兒を迎へるこまでございませう。

東京市 朝海幼稚園保婦

桑

富

子

初めて、こちらに奉職致しましてから、もう一年も經つ

て了ひました。幾日、たちまして、來たばかりの様な氣

がして、未だに不安な氣持で恐るゝ一日を迎へて居ります。四月以來つゞき此の一年間年少組で、園長先生の御指導のもに助手をさせて戴いて居ります。それで、何かごお教へ戴けます事が、不安の中にも唯一の心強い事で御座ります。そして其の間に自分が實際に當つて見たすべてがあらたな知識として、頭にきざまれて居ます。

先づ場所は、繁華な都會の中心で、園から一步出れば、非常に危険の多い所で御座います。幼児は、全體で百八十人あまりが四組になつて居りますから、一組平均四十人あまりで御座います。幼稚園のお庭に云ふものがありませんから、自由遊びは時々公園に出る事もありますが屋内遊びが多う御座います。何しろ狭い屋内で大勢が一緒に遊び、然も幾ら狭くても、子供の潑刺たる元氣には變りありませんから、其の時の雜然たる事。初めて參りました時には、何處かで子供の泣聲がしても、何處で泣いてゐるのか分らず、唯氣がいらゝするばかりで、方々見まはしてゐる様な事さへありました。廣い所で遊ぶよりは、概して一寸した事で、怪我をし易いものです。子供に怪我をさせた時の

實にすまないと思ふ感じを、しみじみ味ひました。それは責任に云ふ事を意識する様になつたからでせう。そして角のある机や椅子等見ても、子供がころんで當つたら、ごんなか知らし、恐しい感じが致します。ですから保育の内容容如何に云ふ事よりは寧ろ、一日が怪我も無く、無事に過すに云ふ事で一杯でした。子供の遊びのグループへ自分も入つて共に遊び、其の上怪我の無い様全體の監督が出来れば理想ですが、時には遊びに夢中になつたり、又急に氣がついて、方々見まはしたりに云ふ調子で御座います。

遊び以外の生活に於ては規律の守られてゐる事、つまりすべてがきちんとしてゐる事に感服致しました。日頃園長先生が特に訓育に重きを置いて實際保育を遊ばして居られるあらはれであらうと思ひます。子供ながらも或程度の規律が守られなければ大勢と一緒にの社會生活が出来ない事は勿論ですが、もつと積極的にそうした氣持を個々の子供に持たせる事が必要であらうと思はれます。運動器具もかなり幾種類もあつて場所の許す限り澤山使用して居ります。そして使ふ度に必ず後は片づけて整頓させますが、勿論先

生々協力してするのですが、それが毎日の事になります。知らず／＼の内に子供の氣持にも込み込んで来る事です。例へばヒル氏の積木等もかなり数が澤山ありますが、いつも大きな箱に組み合せて、綺麗におさめてありまして遊ぶ時には殆ど出して遊びますので、お部屋に入つたり、遊戯をしたりする前には又必ず前の様に箱に納めて整頓致します。

お細工は主として手先の練習を云ふ意味から紙摺、紙貼繋方、キビカラ細工、豆細工、粘土細工等之は年少組で、年長組になればもつと抵抗の大なもの、つまりむづかしいものになるわけです。是等を致して居りますが、するものの中々考へつかないで、ぢきに盡きて了つて思案にくれる事もあります。やはり自分に才の無い事はつらい事です。恩物も使つて居りますが、恩物については、未だ／＼勉強して置かなければと思つて居ります。

自由畫の發達が非常に著しく、しかも子供が非常に興味を持つ云ふ點から良い紙で一枚書かせる所を安價なもので何倍も描かせる事は大變良い事だと思ひます。黑板畫は

小さい黑板は、子供が自由に描き、大きい黑板には私共が其の季節のものを描いて置きますが畫面もかなり廣く、度々書きかへるわけですから未だに中々描けません。自分の下手な繪が眼にふれる度に早く消し度い、消すのが待たれました。でも消せば又描くのですから同じわけです。

次は談話について、初めて話しをしました時の感じ。子供は著席したまゝで室中に廣くひろがつてゐる所で教卓の位置から話しますので、かたくなつて了つて仲々思ふ様に話せませんでした。殊に小さい子供は話しを聞き度い云ふ要求は充分ある様ですが、一寸した話手の隙にも、ぢきに外の方に氣がつつて了ひますので隙の多い下手な私共には、子供の氣持をお話に集中させる事に苦心致しました。色々な童話の繪も揃つて居りまして其の繪を見ながら話す即ち繪ばなしも致しますが、之も話の實景が繪によつて、はつきりしますから、子供の興味も深い様です、訓話も時折致しますが之は話としてよりも、寧ろ保姆自身的人格が其のまゝ子供に移る所が多くは無いかと思ひます。

月曜の日等は休日のことについて話し合ひも致します。之

も初めは皆が一緒に云ひ出してつて、反つて鎮めるのに苦心した事等もありました。何時子供から話を要求されても出来る様に二つや三つはいつも用意して置く云ふ事は大事な事でありながら仲々出来ないで、つい必要に迫られて初めて用意する様な次第で御座います。

遊戯についても初めの中は、大抵樂器ばかり弾いて居りましたが、馴れない内は仲々要領がむずかしくて、近頃では時々指導も致しますが、自分が體を充分に動かして及ばずながらもよき手本を示す事は勿論大事な要件ですが、いくら自分が一生懸命に動いて見ても仲々模倣はして呉れません。一寸した説明だの、言葉の使ひ方等がかなり理解を助けるものです。

唱歌も同じく、初めて新しい材料を教へました時、一節づつきつて唱ひながら、一緒に唱つて、と思ひましたら、子供が一寸も、うたつて呉れないで随分困りました。それから、先ず歌詞を何度も口ずさませて、話等も交へ、歌の味を了解してから曲へ云ふ順序で、やつき歌ひ出しま

した。

觀察は庶物話で質物又は標本について、子供に觀察させ足りない所を補つて説明しますが、初めてします時は仲々心配で前もつて動植物の本等、あけて見た事等もありました。自然に恵まれない土地の關係から概して自然物に對する興味もうすぐ、従つて何も知らない様です。土さへ満足に見られない土地の状況ですから、こんな子供達に少しでも自然に親しませる云ふ事は随分困難な事です。お部屋にはいつもコップに一枝でも花を置きたいと思ひます。それは裝飾云ふよりは寧ろ子供のかさくした氣持をうるほす意味で。

次に御食事。子供の一日の生活の中で恐らく一番嬉しいのはお食事です。三年保育の一番小さい子等入園直後からお辨當を持つて参りますが随分手のかゝるものです。

子供が幼稚園がいやになつて休む様になつては如何によき保育をなす云つた所で問題にはならないのですから、馴れ、ば勿論家庭に於ける一人の遊びまゐるで異つた幼稚園に於ける友達遊びの快感を充分に味ふ事は事實ですが、

其處まで達するほんの僅かな時に、少しでもいやにならぬ様、積極的には面白く大勢一緒に遊んであげる云ふ事消極的には手をかけ過ぎると思ふ位先生の親切を盡す事は大事な事であらうと思ひます。

ですから年少組の初め特に食事の時等は手のまはる限りしてあげます。先生は子供と一緒に食事を致しませんで子供の世話を致します。年長組になれば追々食事の前後は子供が手傳つて自分の事は自分で始末し、特に當番が全體のお世話をする云ふ所まで進んで参ります。

食事の時はやはり規律正しく列んで手洗からうがひへ、うがひから支度へこ、きちんと揃つて致しますので狭い所に大勢でも混雜もせず氣持よくさつさこ運びます。歌を歌つて氣をしづめ、靜かに食事を初めます。子供のお行儀等は食事の時に一番よく分り、そして直せばすぐ直ります。食後も暫くは席に落ちつけて置きますが、子供がさわぎ出してから聞かせて、こめるよりは、さわぐ前に何か落ちついて居られる事に氣を轉換させて置く事が私共の方法一つです。理は此の通りですが實際して見るこ、仲々むづかし

い事です。食器は、お盆は四角なお揃ひの幼稚園のものを使ひ、茶碗こ、箸はやはり幼稚園のもので毎日熱氣消毒をしたものを例外無く使はせて居ります。

順序が大變後になつたわけですが體育に留意し特に衛生方面に重きを置いて居ります點から食器、玩具等嚴重に消毒致して居ります。其の爲めか場所柄又狭い所に大勢居る様な事から傳染病の媒介等容易なわけですが傳染病は殆ど無く、又其の他の病氣も少く、寒い中でも缺席が比較的少い様です。身長體重等も毎月こり出缺の状態等こ合せて毎月家庭に報告致します。

遊びの所で申し落しましたが前にも述べた通り庭はありません。それでほんの僅かな空地を利用して砂場が出来て居ります。まはりはコンクリートでかためてあつて、綺麗な砂がなみくこ盛られてあります。狭いので勿論皆は出られず一組でも一杯ですが、子供は大變によろこびます。ですから一組づゝ代るくこ入りますから、毎日仲々入れません。砂場にはお部屋で靴下をぬいで支度をして、はだしで入ります。素足で入りますのは體育的にも良く、第一氣持

もよく、よごれる心配もありません。

之も春から夏、秋にかけて、冬の間は勿論出られず公園にも冬の間は風も強く、埃もひさいいので殆ぎ出ませんから遊び場は室内ばかりです。保育上の事は大體以上の様なわけです。

それから運動器具の係をさせて戴いて居りますので毎日運動器具の出入、使用後の整頓調査等致します。仲々気がつきませんで御注意を受けるまでうっかりして居る事等もありました。

小さいものはぎんな狭い所へでも入りますし、丸いものは何處へでも轉つて了ひますから毎日子供が歸つてから調べて見ます。こ一つや二つは見えない時がありますから方々探してピアノの後、臺の下、スチームの後等から出て来た時など本當に嬉しいものです。こうした規律正しい生活は私一個の氣持にしても非常に快い事です。

以上の事はまるで異つた立場で處世上の事に關しては之こそ、初めて經驗する所ですが、色々な機會に當つて見ます。要するに人格のふれ合ひですからお互に人格を高め

れば圓滿な生活が出来るのでは無いでせうか。それには先づ自己を高める事が何よりだと思ひます。

それは單に處世上に必要なばかりで無く、子供の保育の上に第一に影響を及ぼす事でありませう。

此の一年間努力致しましたのは早く園の風に馴れ度いき云ふ事で一杯でした。

そして未知の世界から、よきものある事を信じて、それを見出す事に随分苦心致しました、それは決して、こぢついで無く、學校時代、奉職以後も色々お教へ戴いた事を基礎に冷靜な立場から、初めて經驗した數々の中に必ずやよき事を見出し、それをあつかましい事ですが保育の方法でも申しませうか、それを方法として教育の高き理想に向つて第一歩を強くふみしめ度いき思ひます。

さらに進歩して行く教育の爲にも取残されぬ様讀書も怠らず不斷の努力を続け度いものです。そして現在奉職致して居ります幼稚園の爲めに少しでもお役にたてば此の上も無いよろこびで御座います。